

《最後の楽園》クック諸島～ラロトンガ島とアチウ島の旅

2018年 **ご旅行期間とご旅行代金**

12月14日(金)発～12月20日(木)着 ¥489,000

一人部屋利用追加料金 ¥36,000

■隠れた南太平洋の楽園へようこそ■

クック諸島は南太平洋の真ん中、タヒチとニュージーランドの間に位置する15の小さな島からなる島国。赤道を挟んでハワイとほぼ反対側にある南半球に浮かぶ楽園です。豊かなポリネシア文化が人々の生活に深く根付いているクック諸島。海と山の恵みの下に、ドラムが響けば自然に踊り出す人々が暮らす、まさに“隠れた南太平洋の楽園”という光景が広がります。

そんなクック諸島の中でも**秘境の島・アチウ島**を訪れます。アチウ島は別名「鳥の島/Enuamanu」と呼ばれ、様々な南国の鳥が飛び交い、絶滅に瀕した野鳥の保護活動も行われています。アチウ島を訪問する世界からの旅行者は年間2,000名あまりに留まり、**時が止まったようなどかな島の暮らし**が今日でも続きます。満天の星空に浮かぶ南十字星を探し、心あたかな人々と出会いながらポリネシア文化にどっぷりとつかる旅。たくさんの魅力が詰まったクック諸島に新たな感動を求めて“冒険の旅”に、ぜひお越し下さいませ。



【ラロトンガ島ガイド 岡崎左希子】

ご旅行条件

- 募集人員/8名様限定 ■最少催行人員/6名様
- お食事/朝食4回/昼食5回/夕食3回
- 旅券残存期間/入国時3ヶ月以上
- 成田空港使用料/¥2,610(別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税、DSチャージが含まれております。
- 弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス[ご自宅～空港～ご自宅]
- ※ビジネスクラス利用追加料金はお問い合わせください。
- ※成田・羽田発着:¥10,000引き ※大阪・中部・福岡発着:同一料金



ムスマインヨ(アチウ島イメーシ)

ご利用ホテル

【ラロトンガ島…エッジウォーター・リゾート&スパ】
ラロトンガ空港より車で5分のクック諸島最大のホテル。サンセットを望む、島の西側に位置し**白砂浜のビーチ**が続きます。シャワーのみ。冷房、ティー&コーヒーセットあり。(ガーデンルーム利用)

【アチウ島…アチウ・ヴィラ】
人口500名の小さな島の内陸にひっそりと位置するアチウ・ヴィラ。ポリネシアを感じられる**デザイン**は、素朴ですが、清潔感がありアチウ島散策の快適なベースです。全6ヴィラで、各部屋に小さなキッチンと冷蔵庫があります。シャワーのみ。冷房はありませんが、天井のファン有り。島唯一のレストランも兼ねています。

(注)アチウ島には、バス、ミニバス等はございませんので、ピックアップ・トラックの荷台を利用しての島内移動となります。アチウ島2泊分のキャリーバッグをご用意ください。

日次	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳 成田	<p>■スーツケース無料託送サービス 自宅～空港</p> <p>午後、千歳空港より国内線にて成田へ。 夕刻、成田空港よりニュージーランド航にて、北島のオークランドへ [18:30発]。 [機中泊] [区] [区] [区]</p>
2	オークランド ラロトンガ島	<p>午前、オークランド到着 [09:05着]。着後、オークランドの主要スポットを巡るワイチマタ湾ハーバークルーズへご案内いたします(2時間)。 夕刻、航空機にて、独立国クック諸島の首都・ラロトンガ島へ。《日付変更線通過》 夜、ラロトンガ島到着後、送迎車にてホテルへ。 [ラロトンガ島泊] [区] [区] [区]</p>
3	ラロトンガ島 アチウ島	<p>午前、航空機にて、アチウ島へ(注)。 午後、【アチウ島カルチャーツアー】へご案内します。 ★人口約500人の小さなアチウ島の人々の暮らしをご覧ください。 アチウ島には5つの村があり亜熱帯のジャングル、そしてタロイモ畑に囲まれ人々はひっそりと暮らします。畑で育つ南国の野菜やフルーツ、家畜、島の人々の食生活などを学びます。ラロトンガ島より更に時計の針を数十年戻したような昔ながらの伝統的ポリネシアの島の暮らしを続ける素朴な人々と手付かずの自然。何もない島だからこそ感じるこのことのできる幸々に満ちた暮らしはきっと心に残る体験となるでしょう。 夕食後、ホテルへ戻ります。【アチウ島に連泊】です。ご宿泊は、島唯一のホテルで、全6ヴィラのロッジタイプのアチウ・ヴィラです。 夜は、希望者で踊りながら地酒の果実酒を飲むトムスへご案内します(実費にて)。 [アチウ島泊] [区] [区] [区]</p>
4	アチウ島滞在	<p>午前、フリータイムです。 ★ウォーキングで、島の散策に出かけましょう。手付かずのビーチ、小さな小道など、新しい発見が溢れていることでしょう。文化に興味がある方は、教会の訪問もお勧めです。敬虔なクリスチャンであるクック諸島の人々は、日曜日の午前中には家族皆で着飾り教会のミサに出かけます。観光客も参列することは歓迎されますので、ご希望の方は添乗員がご案内します。力強く、かつ心震えるようなゴスペルの歌声をお楽しみください。 午後、【アチウ島エコ&バードウォッチングツアー】 ★アチウ島の別名は、Enuamanu。クック諸島のマオリ語で“鳥の島”という意味です。絶滅に瀕している野鳥たちを天敵のネズミのいないアチウ島へ引越す試みが1990年代から始まりました。近年では、無事に野鳥の数が増え、アチウ島の自然と人々に見守られながら暮らしています。通称「鳥のジョージ Birdman George」と呼ばれる、アチウ島の鳥を知り尽くし、保護活動にも携わるガイドと巡るバードウォッチングツアーです。 夕食は、ポリネシアの郷土料理、ウム料理(土オーブンの蒸し焼き料理)をお楽しみください。 [アチウ島泊] [区] [区] [区]</p>
5	アチウ島 ラロトンガ島	<p>午前、自由行動。希望者で、早朝、バードウォッチングツアー&ハイキングに出かけます。 昼、航空機にてラロトンガ島へ戻ります。 市内レストランにて昼食後、ホテルへ。 夕刻、【ハイランドパラダイス・ダンスディナーショー】 ★宣教師たちが島に来る前に、島の人々は丘の上で木々に隠れるように暮らしていました。当時の暮らしぶりを理解できる施設で、島の伝統文化に触れます。ピュッフェ形式のディナー、そしてエネルギー溢れるポリネシアン・ダンスショーを楽しみます [18:00-22:00]。 [ラロトンガ島泊] [区] [区] [区]</p>
6	ラロトンガ島 オークランド	<p>午前、【ラロトンガ島島内観光】 ★専用バスに乗り、1周32kmとコンパクトなラロトンガ島の名所を巡ります。 ■古代の人たちが石器を作った場所で、魂が旅経つ場所として島の人たちの聖なる土地、ブラックロックからラグーンを望みます。 ■古代マオリ人が10隻のカヌーがニュージーランドに向けて出発した記念地点、カヌーデパーチャーポイント。 ■島の東側に位置する、鏡のように広がる美しいムリ・ビーチの散策。 ■ココナッツ・ストーリーと体験。島の人々の生活に欠かすことのできない椰子の木。ココナッツの様々な利用の方法、そして葉の編み方などを実際に体験しながら南国に欠かすことのできない椰子の木について学びます。 ■地元の人々の暮らし振りを感ずることのできる村のウォーキングへ。 昼食後、空港へ。午後、ニュージーランド航空にて、オークランドへ [15:05発]。《日付変更線通過》 オークランド到着後、ニュージーランド航空にて帰国の途へ [18:25着/23:05発]。 [機中泊] [区] [区] [区]</p>
7	羽田 千歳	<p>朝、羽田空港到着 [05:55着]。午前、国内線にて千歳へ。 千歳空港到着後、解散。 ■スーツケース無料託送サービス 空港～自宅 [区] [区] [区]</p>

※上記の時間は、すべて現地時間で表示されております。
※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになれるよう万全の手配努力を致します。
※表記の「[区] [区] [区]」はそれぞれ「朝食・昼食・夕食・機内食」を示します。区印の食事は含まれておりません。